

## 新基準消防団活動服仕様書

### 1 概要

この仕様書は、平成 26 年 2 月 7 日付け消防庁告示第 1 号による改正後の消防団員服制基準（昭和 25 年国家公安委員会告示第 1 号）の規定に基づき、会津若松市において調達する消防団用活動服（以下「活動服」という）について必要な事項を定める。

### 2 品名及び数量

- (1) 新基準消防団活動服上衣 1,100 着（サイズ別数量は決定後通知する）
- (2) 新基準消防団活動服ズボン 1,100 本（サイズ別数量は決定後通知する）

### 3 納入期限

令和 8 年 3 月 31 日（金）（検収期間含む）

### 4 納入場所

会津若松市役所本庁舎 4 階市民部危機管理課及び謹教コミュニティセンター

### 5 制式（別紙のとおり）

#### ア) 型式

##### (1) 上衣

カッター衿型肩章付き、前後身頃及び袖部配色切り替え、前比翼ファスナー仕立て、両胸雨ブタ付きアウトポケット（面ファスナー止め）、袖口ファスナー仕立て、右胸階級章台、左胸刺繍、左胸分団章台、左袖ペンポケット、背中反射プリント

##### (2) ズボン

ワンタック、長ズボン、腰帯付き、両脇切りポケット、アジャスター付き（ゴム不可）、両脇雨ブタ付きカーゴポケット（ポケットの雨ブタのみ配色）、左右尻ポケット（左のみフラップ付き釦止）、裾上げテープ付

#### イ) 使用表生地材料（A） ※上衣、ズボン共通

- ・素材 導電性繊維混入（帯電電荷量  $7\mu\text{C}/\text{m}^2$  未満）、  
染色堅牢度 洗濯・汗・摩擦（乾）・耐光 各 4 級以上、  
伸長率 10% 以上
- ・混紡 主にポリエステル、レーヨン等を使用（綿混不可、ポリウレタン 1% 以下）
- ・色相 ブルー（指定色）

#### ウ) 副生地材料（B） ※上衣、ズボン共通

- ・素材 表生地材料（A）と同一規格
- ・混紡 表生地材料（A）と同一混紡率
- ・色相 オレンジ（指定色）

## 6 縫製

### (1) 上衣

- ①主衿には芯を入れ、衿巾は背中央で8 c m（衿幅約5 c m、衿台巾約4 c m）衿先巾8 c mとする。
- ②身頃は前身はバストラインで縫い合わせ、バストライン下の上部分はオレンジ配色で下部分は本体生地とする。後身はヨーク切り替えとし、ヨーク下に上部分はオレンジ配色で下部分は本体生地とする。
- ③衿吊は所定のものを衿付き中央に挟み縫い付けとする。
- ④胸ポケット配色生地を使用した胸ポケットは左右2個、雨蓋付きとし、マジック止めとする（雨蓋に面ファスナー縫い地を出さないこと）。雨蓋はバストラインに挟み付けとし、切り返しはオーバーロック掛けとする。
- ⑤ペン差し左袖の肩章下部に2本入りペン差しを配色生地にて取り付ける。
- ⑥前立ては比翼付きとし幅約4 c mとし、面ファスナーを3箇所縫い付け、ファスナーで開閉出来るものとする。
- ⑦肩縫いは片倒しくるみ縫いまたはインターロックミシン縫いとする。
- ⑧脇縫い・袖縫い・袖付け縫いは、本縫いし、更にオーバーロックをかける。（インターロックミシン可）袖付け縫いは、オレンジ配色部にはオレンジ縫製糸を使用する。袖縫いは、配色生地で切り替え、主生地側にステッチを掛ける。
- ⑨袖口カフスは巾約6 c mとし、水カキ付きファスナー式とする。
- ⑩表示ラベルは衿付中央の下線に、衿吊り・サイズネームを挟み縫い付ける。氏名片布・品質表示は上前、胸ポケット裏に取り付ける。NUCラベルは上前、胸ポケット裏に取り付ける。
- ⑪階級章台は右胸雨蓋付根、中央上部1.5 c m上に、縦約2.5 c m×横約4 c mの階級章台用マジックテープ（メス）を縫い付ける。分団章台は左胸雨蓋付根、中央上部に約2.5 c m×約4 c mの分団章用マジックテープ（メス）を縫い付ける。
- ⑫肩章巾は約5 c mとし、端を袖付けの縫い目に縫い込み、クロスステッチを入れる。肩章の先は衿付根部とし釦で止める。
- ⑬裾折返し裾は二つまたは三つ折り縫いとして、水平タイプとする。
- ⑭背中ヨーク上段に指定の反射プリントを圧着する。左胸分団章用マジックテープ上部に指定の刺繍を施す（別紙参照）。

### (2) ズボン

- ①前タック左右各1本を外向けに付け、ワンタックとする。
- ②腰帯は帯巾約4 c m仕上り寸法とし、芯地を入れ、裏はマーベルトを付ける。サイズ調整用のアジャスター（＋－調節）を取り付ける。（ゴムは不可）
- ③前立ては芯を入れ、表裏を地縫い返し、奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりする。下前側に天狗鼻を付け先端に釦穴をかがる。上前側に天狗鼻用釦を縫い付ける。下前側は身頃端を折りファスナーを挟み縫い付ける。
- ④ベルトループは上部にループ巾約2 c m、長さ約7 c mのループを7本縫い付ける。
- ⑤両脇ポケットは両脇口の個所に0.6 c mの飾りを掛け、他は割り縫い、口巾16 c mとし、口端に門止めをする。
- ⑥カーゴポケットは両腿に雨蓋付きカーゴポケットを縫い付け、口巾17 c m、深さ20 c mとし、

雨蓋は中央に面ファスナーを縫い付ける（雨蓋に面ファスナー縫い地を出さないこと）。雨蓋は表裏配色生地とする。

⑦左右尻ポケットは上端より8～10cm下に口巾約15cm、深さ約15cmの片玉にて左右に付ける。左尻のみ雨蓋付きの釦止め仕様とする。ポケット両口端にはそれぞれ門止めとする。

⑧相引き・内股・尻縫いは、裁ち目はオーバーロック、内股、尻縫いはミシンで2回縫いし、特に尻縫いは、糸切れを防ぐため、伸ばして地縫いする。

⑨裾口はオーバーロック掛けフリー仕上げとする。

⑩表示ラベル氏名片布・サイズネーム・品質表示は上前、脇ポケット裏に取り付ける。NUCラベルは下前、脇ポケット裏に取り付ける。

⑪穴かがり機械穴、鳩目とする。

## 7 型紙・NUCラベル

製造に関わる型紙について（公財）日本消防協会の消防団活動服検討委員会にて検討され、（公財）日本ユニフォームセンターが定めたものに準ずるものを使用する事とする。その証にNUCラベルを（公財）日本ユニフォームセンターから調達し、活動服上下に縫い付けること。

## 8 留意点

- ・使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ（ヨリ）ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- ・縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。また、仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- ・製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後ビニール袋により包装し、氏名、サイズが容易に確認できるようにし、消防団一覧に基づき、分団、班ごとにまとめて納品すること。なお、消防団一覧については、決定後提供する。

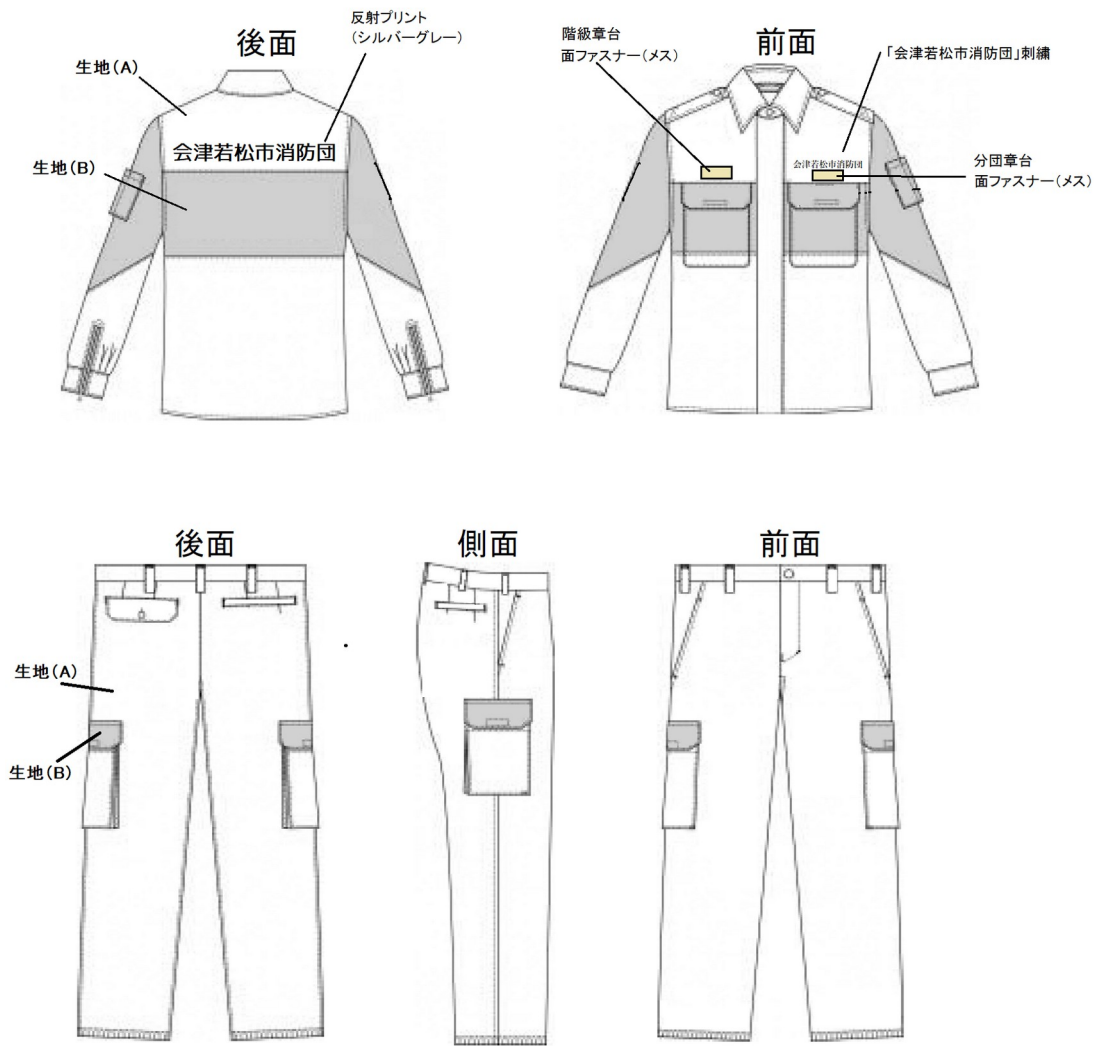
## 9 参考品名（品番）

- (1) 上衣 (株)イマジョー TS2000T または 辰野(株)11375
- (2) 下衣 (株)イマジョー TS2000PJ または 辰野(株)11377

## 10 その他

- ・納入場所への搬入を行うものとし、それまでにかかる費用を全て含むものとする。追加支出は一切認めない。
- ・納入日時については、事前に担当者と調整のうえ行うこと。
- ・搬入時における安全確保に配慮すること。
- ・会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守すること。

団員用



職員用

